

【鳥羽市エコツーリズム推進協議会】

項目	内容
代表的なエコツアー ・エコツアーの名称 ・実施時期 ・エコツアーの内容 ・問合せ先 ・エコツアーの名称 ・実施時期 ・エコツアーの内容 ・問合せ先 ・エコツアーの名称 ・実施時期 ・エコツアーの内容 ・問合せ先 ・エコツアーの名称 ・実施時期	■石神さんお参りツアー (通年 ※8/13～15、12/30～1/3 を除く) 海女さんたちが信仰する、女性の願いを一つは叶えてくれると言われている相差・石神さんへのお参りツアー。ガイドが同行して海を眺めながら漁の様子や暮らしにも触れることができるツアーです。 ・海島遊民くらぶ (TEL:0599-28-0001) ■シーグラス体験 ※要予約 答志島の海岸で採取したシーグラス(瓶やガラスの欠片が波に揉まれて角が取れ、すりガラス状になったもの)を使ってアクセサリーを作ります。 シーグラスは同じ形のものは二つとないと言われています。 ・島の旅社(TEL:0599-37-3339) ■海女小屋体験 ※要予約 令和元年に「日本遺産」に認定された海女がたくさんいる相差町。海女さんが体を休める海女小屋「かまど」で、現役海女さんの話を聞きながら、食事やおやつを食べる体験ができます。 ・はちまんかまど予約センター(TEL:0599-33-1023) ・相差観光協会(TEL:0599-33-6411) ■藻場を増やそう魚たちの住む海の森作り 6月15日(土) アマモの種を集めよう 8月 アマモの種の選別作業 11月 アマモの種を海にまこう 2020年3月 アマモの苗を海に植えよう ※定員：30名程度(要予約)/参加費：無料(小学生以上)

<ul style="list-style-type: none"> ・エコツアーの内容 ・問合せ先 	<p>(持ち物、諸注意あり)</p> <p>6月に採取したアマモの種を砂団子に入れ、海底に埋めます。またペットボトル内にも種をまきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の博物館(TEL:0599-32-6006) <p>※詳細は海の博物館 HP をご確認ください。</p>
<p>エコツアー推進法の基本理念への取り組み状況</p>	<p>〈自然環境の保全〉</p> <p>海に面した山々で放置されたウバメガシの間伐と利用の循環ビジネスモデルを構築しています。林業会社が間伐したウバメガシで、薪作りを始める一方、協議会でマーケティングを行い、地元の観光を始めとする事業者が薪の購入などで協力しています。</p> <p>〈観光振興〉</p> <p>エコツアーリズムを観光産業として発展させることを目的とした伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会の活動に参加しています。</p> <p>また、エコライフフェアや東京ビックサイトで行われたツアーリズムEXPOジャパンに参加し、鳥羽エコツアーリズムのPR及び情報交換に努めました。</p> <p>〈地域振興〉</p> <p>漁業者が日々感じている「観光客へのおもてなし」の想いを形にするため、鳥羽磯部漁協和具浦支所からの依頼を受け、答志島和具産の生わかめを無料配布しました。</p> <p>〈環境教育の場としての活用〉</p> <p>市民や観光客を対象に地質学や生物学、地域文化について分かりやすく解説するエコツアーカフェ等を実施しています。エコツアーカフェでは参加者が講師とざっくばらんに意見交換を行うことができるため、参加者の知識向上につながっています。</p> <p>また、鳥羽市内の中学校の自然学習にも協力しています。</p>
<p>特記事項</p>	<p>鳥羽市エコツアーリズム推進協議会では、「循環」と「連携」をキーワードに鳥羽のエコツアーリズムを進めるため、さまざまな団体が協議会に関わり、協議や仕組みづくり、普及啓発を行っています。</p>